

GM

ガバナー月信

Governor's Monthly Letter



Rotary
District 2710



2026-2027 ROTARY
INTERNATIONAL District 2710

Vol.02

2026.08

今月の特別月間

会員増強・
新クラブ結成推進月間



Contents

表紙	01
ガバナーメッセージ	02
我がクラブの会長さん	03
我がクラブの会長さん	04
我がクラブの会長さん	05
我がクラブの会長さん	06
我がクラブの会長さん	07
クラブリーダーシップセミナー報告	08
クラブリーダーシップセミナー報告	09
ロータリーの友 オリエンテーション報告	
ロータリー財団寄付のお願い	10
新会員・物故会員	11
会員増減・出席率・地区大会PR版	12

国際ロータリー第2710地区
2026-27年度 ガバナー





ガバナーメッセージ

会員増強と新クラブ結成推進月間

国際ロータリー第2710地区 2026-27年度 ガバナー

脇 和也

国際ロータリーのオンラインカ・ハキーム・ババロア会長は会員増強について2030年までに125万人という目標を掲げています。と同時に「あなたの地区、あなたのクラブが7年から9年前で最も多かった会員数を目標にして下さい」と協調しています。

はて、なぜ7～9年前なのでしょう。最初にこのことを聞いた時、正直私には意味が良くわかりませんでした。そこで改めて2710地区の会員数の推移をみてみました。すると7年前の2019年をピークに毎年減っているではありませんか。

それが新型コロナ禍の影響であったことに気づくのに時間は掛かりませんでした。思い出しました。2020年春以降、私たちは満足に例会を開くことが許されませんでした。ましてや会員増強の余裕もありませんでした。少なくとも23年5月にコロナが感染法上の2類から5類へ移行するまで、そんな状態が続きました。

会員が減っていっただけではなく、それまでクラブ内に備わっていた先輩会員らから受け継いだ増強のノウハウまで喪失してしまったクラブもあったでしょう。そしてその影響はおそらく今も続いているのでしょう、なかなか地区内では会員が増えません。

そこで私は皆さんに一つの提案を行いました。クラブの新しい増強のノウハウとして戦略的オープン例会を開催することを推奨しました。当地区でもオープン例会は盛んに行われています。ただ招待した会員候補者のうち入会に至ったのは全体の4分の1ほど。4分の1は入会を拒否されています。問題は残り5割です。例会に参加した後、入会するのかしなのか、うやむやになったままなのです。もったいないと思いませんか。

戦略的オープン例会は一言でいえばクラブリーダーや増強委員長、または誘ったクラブ員など特定の人物だけが取り組

むのではなく、クラブ員全員が一丸となってもてなしの心で入会を促し例会後も誘いの手を緩めない、そんな方法です。3月PELSや4月のクラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナーで地区増強委員長などを通じて詳しくお話しさせていただいています。また招待者1人につきオープン例会にかかる経費に対する地区からの補助金も今年7月以降、従来の2千円から3千円としました。積極的な利用をお願いします。5月に嬉しいニュースが国際ロータリーの会員増強担当者からメールで配信されました。4月現在の世界のロータリアンが前年同期比で846人増の117万930人になったとのレポートです。日本はもっと増えました。昨年4月の8万5298人から8万6931人へと1年間で1633人の増です。

これまで定期的に届く同レポートはいつも減少また減少の連続でした。まるで減るのが当たり前のようになっていたのです。世界も日本もコロナ禍の後遺症から抜け出しつつあるのかもしれませんが。因みに当地区を含む西日本の12地区で構成される第3ゾーンは7地区で増加に成功し699人の増となりました。残念ながら当地区は増加には至っていませんが、どうやらロータリーを取り囲む環境は会員増強へと転じる潮目にあるようです。私たちも増強のいい波に乗ろうではありませんか。

一方、新クラブ結成に関して当地区は前期、逆に1クラブが終結して71クラブとなりました。新たにクラブを立ち上げるのは容易ではありません。ただ衛星クラブやローターアクトを立ち上げたいというクラブもあります。いずれもロータリアンを増やすことに加えて将来的に新クラブ結成にもつながる動きです。衛星クラブは8人集えば結成できます。皆さんの地域にそのような可能性はないでしょうか。リサーチしてみてください。

【今月の表紙】

＜作者 北沢努(2011年)＞自分なりのダフネ(体が樹木に変貌した人間)を造形し、人間が自然と共生するイメージを表現しました。人間が動物のように森林に棲息するイメージで「森に棲む」というタイトルにしました。人間が立つ石の台座は広大な起伏のある大地をイメージしながら造形しました。野外での展示を考慮し、遠方から眺めて人間の形が象徴的に見える「人」という形の枝に人間の頭部を構成してブロンズにしました。(宇部市HPより)



我がクラブの会長さん

広島西南RC

児玉 栄威会長 刻石流水の人



広島西南RC 幹事 尾崎 順也

我が広島西南ロータリークラブの児玉会長は不動産鑑定士ですが、不動産業、宿泊業、飲食業と多岐にわたり事業を展開されています。人柄は温厚で、「ありがとう」と「ごめんなさい」が口癖の、周りに大変気を遣われる性格です。

そのため、先輩・後輩から慕われており、創立40周年の会長に抜擢されました。記念事業にも会員が率先して協力して下さるのは、ひとえに児玉会長の人柄によるものです。趣味は釣りで、忙しい合間に竿を垂らすのが楽しみとのこと。本年度は、児玉会長を中心に、楽しい一年にしていきたいと思います。

岩国中央RC

井上 哲也会長 可能性への挑戦



岩国中央RC 幹事 藤井 剛

井上哲也会長は、土地家屋調査士として長きにわたり地域社会に貢献され、高い知識と豊富な経験を活かし、公正・誠実な業務を通じて多くの信頼を築いてこられました。また、土地の境界を明確にする専門家である一方、ロータリーでは会員同士の心の境界までも取り払ってくださる温かいリーダーです。

本年度は、我がクラブの最大の課題である「会員維持・増強」をテーマに掲げ、出会いを広げ、可能性を広げるべく、誠実かつ迅速に奔走されています。その卓越したリーダーシップと温厚なお人柄により、我がクラブを力強く導いてくださるものと確信しております。

山口南RC

新山 晃規会長 塾長、会長になる



山口南RC 幹事 金子 順一

我が山口南ロータリークラブの新山会長は学習塾を経営され、「人を育てること」を生業としておられます。

塾では子どもたちに学ぶ喜びを伝え、クラブでは私たちに奉仕の心を示して下さる、まさに“教育のプロ”です。

そんな会長が掲げられた今年度のテーマは「日々是新」。昨日と同じ今日ではなく、毎日を新たな気持ちで迎え、挑戦と成長を積み重ねていこうという思いが込められています。

その情熱が時に溢れ出ることもありますが、そこは幹事である私との連携でしっかりと支えてまいります。会長のリーダーシップのもと、会員の皆様が楽しく活動できるクラブ運営に努めるとともに、実り多い一年となることを期待しております。

東広島RC

立川 宏治会長 頼れるエース



東広島RC 幹事 井原 稔

東広島ロータリークラブの会長は立川宏治さんです。広告看板業を経営する傍ら、長年にわたり「酒まつり」をはじめとする地域活動に積極的に携わり、地域の発展に貢献してこられました。豊富な経験と温かな人柄で幅広い人脈を築かれ、会員をはじめ多くの方々から厚い信頼を寄せられる、まさに頼れる存在です。

今年度、クラブは創立40周年という大きな節目を迎えます。立川会長は「親睦を力に、見える奉仕と持続する成果を」を会長指針に掲げ、先輩方が築いてこられた伝統と良き連帯感を大切に受け継ぎながら、新たな仲間を迎え入れ、会員一人ひとりが楽しみと誇り、そしてやりがいを持って活動できるクラブづくりを目指して一年を歩まれます。



我がクラブの会長さん

東広島21RC

織田 真澄会長

手をつないで、輪になる



東広島21RC 幹事 寄兼 千秋

我が東広島21ロータリークラブの織田会長は、謙虚で親しみやすく、会員の声に耳を傾けてくださる方です。

次年度のクラブテーマは「輪」。地区ガバナーテーマ「和と絆」の「和」に音を掛け、車輪と人をつなぐリングの意味を重ねられました。「東広島21の何よりの力は、皆さんの仲の良さ」と語られ、会員一同が手を取り合うクラブを目指しておられます。

原ガバナー補佐のもと開催するIMも、会員全員で手をつなぎ、成功へと導かれます。

米山奨学生2名体制での支援や、外国人住民との交流支援など、「輪」を広げる一年が始まります。

徳山東RC

河野 暢公会長

穏やかにして熱き人



徳山東RC 幹事 濱田 匠

会長は、ホテル経営と飲食業を手がけておられ、会合の際には会として利用させていただくことも多く、おいしい料理はもちろん、価格以上の行き届いたサービスにも定評があります。また、お酒がお好きで、さまざまな銘柄にも大変お詳しい方です。

お人柄は穏やかで、話し方もとてもやさしい方ですが、その内には熱い思いをお持ちです。特に、地域の高校野球を盛り上げ、いつか甲子園へ出場させてやりたいという強い願いを抱いておられます。その熱い思いを実現するためにも、徳山東ロータリークラブ一同、会長を支えていきたいと思っています。

萩RC

山縣 賢一郎会長

地域を支え、未来へ



萩RC 幹事 阿部 稔央

山縣賢一郎会長は、自動車整備会社を経営される傍ら、萩商工会議所会頭として地域経済と社会の発展に尽力されています。気さくで細やかな心配りを欠かさないお人柄から、ロータリーの会合でも自然と人が集まり、いつも談笑の輪の中心におられます。

数々の要職を務めながらも、趣味のゴルフを楽しみ、ご家族との時間も大切にされるなど、その充実した日々の過ごし方には感心するばかりです。

本年度はクラブテーマ「未来のために今行動しよう」を掲げ、2年後に迎える創立70周年を見据え、会員増強と組織改革に着実に取り組んでおられます。地域とクラブの未来を見据え、力強く歩みを進める頼もしい会長です。

福山RC

河田 将人会長

実直さと誠実さで信頼を集めるリーダー



福山RC 幹事 喜多村祐輔

会長の河田将人さんは、製材機械メーカーの代表取締役社長です。厳しい経営環境の中で企業再建に尽力され、冷静な判断力と地道な努力によって現在の経営基盤を築かれました。

2016年に福山ロータリークラブへ入会し、地区青少年交換委員会への出向経験もお持ちです。誠実で責任感が強く、多くの会員から厚い信頼を寄せられています。私自身も、河田会長の謙虚で実直な姿勢から学ぶことが多くあります。懇親会では焼酎のお湯割りを片手に、会員との語りを楽しまれる親しみやすい一面も魅力です。

「奉仕」と「親睦」をクラブ運営の柱に据え、会員と共に学び成長できるクラブづくりを目指されています。その温かな人柄が、クラブをさらに魅力あるものへ導いてくれることでしょう。



我がクラブの会長さん

福山丸之内RC

本田 祐二会長

華麗なステップで牽引

福山丸之内RC 幹事 穴戸 宏規



当クラブが創立30周年の輝かしい節目を迎える今年度、ガバナー補佐などを歴任された本田祐二会長が、2度目の会長としてクラブを牽引されます。

弁護士である会長は、IT化が進む中でも、直接面談による生きた対話を重んじる温かいお人柄です。一方で、同好会では華麗なルンバやチャチャチャを披露される活動的な一面もお持ちです。

成熟したクラブの次なるステージに向け、今年度のテーマは「何か一つ新たなことにチャレンジを」。「自分を少し変えられればクラブは変わる」と、会員一人ひとりの前向きな挑戦を明るく呼びかけておられます。

広島RC

大下 洋嗣会長

共に重ねる歴史、共に紡ぐ伝統

広島RC 幹事 龍永 和成



今年度の大下会長は、会員一人ひとりに心を配り、誰とでも分け隔てなく接する温かさで、多くの会員を自然と笑顔にされる方です。周りにはいつも人が集まり、クラブ全体が明るい雰囲気になっています。

また、常に周囲への感謝を忘れない謙虚なお姿にも、そのお人柄が表れています。本年度のクラブ運営テーマは、「共に重ねる歴史、共に紡ぐ伝統」です。これは、先輩会員の皆様が築いてこられた歴史と伝統を大切に守りながら、新たな時代へつないでいこうという強い思いが込められています。

大下会長は、その価値を次世代へ継承していく責任と使命を常に意識されており、その思いを会員の皆さまと共有しながら歩もうとされる姿勢に大きな魅力があります。幹事として会長を支えることができることを大変光栄に思うとともに、この一年が会員相互の絆をさらに深め、クラブの新たな歴史を刻む年度となることを確信しております。

呉東RC

平元 陽亮会長

若き知性が導く一年

呉東RC 幹事 森沢 真彩



我がクラブの会長の平元会長は、普段は法廷で培った知性と冷静な判断力で依頼人を支える弁護士。その一方で、家では2人の娘さんを大切にしている娘ファーストのお父さんです。いつも娘さんの居る時は目じりが下がって見えます(笑)。

若さと行動力を兼ね備えたクラブ期待のリーダー。その期待のホープ、平元会長がどのような一年を築いていくのか…。幹事という立場で、会長の挑戦を一番近くで支え、その活躍を見られることをとても楽しみにしています！

福山南RC

後藤 昇三会長

漢気溢れる熱血リーダー

福山南RC 幹事 岸本 一彦



後藤昇三会長は、県外へも先陣を切って駆けつける情熱的な自動車販売会社の経営者です。同じ亥年の一回り先輩でもあり、普段は温厚ながら、「最後はわしが責任を取る！」という圧倒的な男気を備えた頼もしい存在です。

今年度は、脇ガバナーの思いを汲み、入会歴の浅い会員も気軽に楽しめるクラブづくりを力強く牽引されています。その熱意に応えて、各委員長も趣向を凝らした計画を主体的に進めており、クラブ内はかつてないほどの活気に満ちています。

後藤会長の強力なリーダーシップと会員の抜群のチームワークにより、福山南ロータリークラブにとって素晴らしい一年となることを確信しています。



我がクラブの会長さん

広島南RC

中本 俊之会長

誠実・慎重・総意

広島南RC 幹事 河合 直人



中本会長の特徴を一言で表すなら、「誠実・慎重・総意」です。会員一人ひとりの声に真摯に耳を傾け、本気で検討する誠実さ、そして、クラブにとって何が最善かを模索する慎重さをもって、次年度への準備を進めてくれました。

執行部の方針を決める際も、幹事や副幹事だけでなく、関係する全ての人の考えを大切に、それらを丁寧に集約したうえで結論を導かれます。幹事としては、もう少し会長ご自身の考えを前面に出されてもよいのではと思うこともあります。

しかし、その姿勢こそが中本会長の信念なのでしょう。誠実・慎重・総意という「3S 方針」こそが、会長の譲れないこだわりであると感じています。この一年、私も幹事として、その方針を支えながら共に歩んでまいります。

防府RC

中谷 泰会長

言葉と行動のギャップ

防府RC 幹事 原 誉顕



今年は防府ロータリークラブ創立70周年となりますが、この記念すべき年に会長に就任されたのが中谷泰会長です。中谷会長は、地元では有名な料亭を経営されています。職人気質のせいか言葉が直接的で、かなりトゲがありますが、その反面、相手の様子を鋭く観察し、行動やサポートで温かさを示す、ツンデレのような人間味あふれる魅力を持っています。

今年度の会長所信では、「Deep Impact ロータリーを楽しみ、地域に活かす」を掲げられています。中谷会長ならではの個性的なリーダーシップのもと、会員全員がロータリーを楽しみ、仲間との時間を大切に、その力を地域に活かしていくことができるよう期待しています。共に頑張りましょう。

防府北RC

松永 雅紀会長

静と動を兼ね備えた兄貴分

防府北RC 幹事 古谷 大志



今年度会長に就任された松永さんは、私がこのクラブに入会した時から大変親しくしていただき、クラブ運営のノウハウをご指導いただくだけでなく、対外的にも多くの方々とのつながりを作っていただきました。

普段はどちらかと言うと物静かな方ですが、クラブの活性化に対しては常に中心的な役割を担ってくださる方であり、私も幹事として安心して仕事をさせていただける、頼りになる先輩であると自慢できる人です。

小さなクラブではありますが、会員同士の意思疎通を密にし、心をつにしていけば、必ずや大きな成果を上げられると信じています。その中心には、松永会長の存在があります。静かなたたずまいの中にも揺るぎない信念と行動力を備えた会長が、どっしりと構えながらクラブを導いてくださる姿が、今から目に浮かんでおります。

周南西RC

藤井 秀尚会長

和気藹々

周南西RC 幹事 山崎 昭義



周南西RC第47代会長は、県東部を中心に事業を展開する石油販売会社の社長として、地域の産業と暮らしを支えておられます。明るく温厚な人柄で、誰とでも分け隔てなく接し、多くの人々から厚い信頼を寄せられています。また、優れた調整力と段取りの良さを発揮し、様々な事業や活動を円滑に進める手腕にも定評があります。

現在は周南市スポーツ協会会長として地域スポーツの振興にも尽力され、健康で活力あるまちづくりに貢献されています。また、趣味のゴルフを通じて仲間との交流を深めながら、持ち前の行動力と親しみやすさで多くの人の輪を広げておられます。

我がクラブの会長さん

小野田RC

中原 斎香利会長 参加して楽しいクラブへ

小野田RC 幹事 福田 基博

本年度会長を務められる中原斎香利会長をご紹介します。

入会12年目を迎えた中原会長は、クラブが培ってきた伝統を大切にしながら、変化を恐れず新たな挑戦に取り組む行動力あふれるロータリアンです。若い会員や入会歴の浅い会員が多い当クラブにおいて、一人ひとりが主体的に参加し、楽しみながら活動できる環境づくりを進めておられます。

また、女性会長ならではのしなやかな感性と確かな実行力を備え、会員相互のつながりを深めながら、次代につながるクラブ運営を着実に進めておられます。

「参加して楽しいクラブへ」を掲げる中原会長のもと、会員一人ひとりが輝き、活気あふれるクラブづくりが進められることを大いに期待しています。



呉RC

佐々木 英夫会長 健康寿命延長の実践

呉RC 幹事 中野 誠吾

我が呉ロータリークラブの佐々木英夫会長は、医療法人佐々木内科・呼吸器科クリニックの理事長です。同クリニックは地域住民から厚い信頼を集め、朝には開院を待つ患者の列ができるほどで、地域医療に大きく貢献しておられます。今期は、会員一人ひとりに健康への関心を高めてもらい、生涯にわたってロータリー活動を続けてほしいとの願いから、「健康寿命の延長を目指そう」をテーマに掲げられました。

会長ご自身がその実践者であり、お洒落で若々しく、とても傘寿を迎えられたとは思えません。ゴルフの腕前も一級品で、数々の大会で優勝され、最近では「エイジシュート」も達成されました。私も会長のように年齢を重ねたいと憧れており、今期は自身の不健康な生活習慣を改めることを目標にしています。温厚で気さくなお人柄は会員からの信頼も厚く、誰からも親しまれています。佐々木会長のもとで、楽しく充実したクラブ活動が展開されることを確信しています。



岩国西RC

茶藤 淳一会長 元気いっぱいロータリー」を目指して

岩国西RC 幹事 長畑 克典

岩国西ロータリークラブの茶藤淳一会長は、長年不動産業を営まれる傍ら、自治会長を14年、連合自治会長を3年務められるなど、地域社会のリーダーとして活躍されています。

趣味の書道には10数年来親しみ、日々研鑽を重ねておられます。また最近ではクラブのギター同好会に入会され、新たな趣味として練習に励んでおられます。

新年度のスローガンは「元気いっぱいロータリー」。「会員が元気に集い、心から楽しいクラブにしたい」という熱い思いのもと、力を合わせて活気あふれる一年をスタートさせましょう。



光RC

白井 博之会長 「謙虚に」「素直に」「前向きに」

光RC 幹事 富士岡 崇

白井会長は、製鉄機械を中心とする設備の修繕加工および部品製作を行う、ものづくり企業の経営者です。経営理念である『ものづくりを通して、「謙虚に」「素直に」「前向きに」物事を考えることのできる人材の育成』のとおり、謙虚で誠実、温和な人柄で、多くの会員から厚い信頼を寄せられています。

本年は創立45周年を迎える節目の年であり、50周年に向けてさらなる飛躍を目指す大切な一年です。「伝統と革新」—45周年をみんなで祝いましょう！—のスローガンのもと、実直な人柄でクラブを力強く牽引してくださる会長とともに、青少年の活動支援を中心に、会員一丸となって楽しく充実した一年を活動してまいります。



クラブリーダーシップセミナー報告



危機管理と青少年保護

国際ロータリー第2710地区 2026-27年度
地区危機管理委員会

代表幹事 **作村 良一**
(宇部RC)

管理委員会副委員長の山内奈保子氏を講師に迎え、「危機管理と青少年保護」をテーマにご講演いただきました。

講演では、「なぜ今、危機管理が必要なのか」をはじめ、不祥事やハラスメントがクラブや地区、さらにはロータリー全体の信用に影響を及ぼすことについて説明がありました。

また、危機管理の基本的な考え方やクラブの危機管理体制、実際の事例、青少年保護についても分かりやすく解説いただきました。80分間の講演後には協GEにも登壇いただき、質疑応答を実施しました。予定時間を超えるほど活発な質問や意見交換が行われ、参加者の関心の高さがうかがえました。

危機管理と青少年保護の重要性を改めて認識する有意義な機会となりました。



魅力あるクラブづくりの一助に

国際ロータリー第2710地区 2026-27年度
クラブ管理運営委員会

委員長 **齋藤 博**
(宇部RC)

開会挨拶後、前後左右のメンバーと名刺交換を行い、クラブの課題などについて意見交換しました。例会・親睦・奉仕・女性会員増強・会費など、魅力あるクラブづくりについて、長門・下関北・防府南・柳井西の各クラブより発表いただきました。

発表者は、長門RC青村修次氏、下関北RC山根康男氏、防府南RC吉富昌夫氏、柳井西RC秋田京子氏です。その後の質疑応答・意見交換も大変参考になりました。

続いて上田文雄カウンセラーの講演、そして脇ガバナールエレクトから地区委員会方針の一つである「クラブの危機管理運営体制確立の支援」について説明をいただきました。他クラブとの情報交換を通じ、会員数や地域特性など様々な違いがある中、魅力あるクラブづくりへの一助になったと思います。皆様お疲れ様でした。



仕組み化と発信力強化が鍵

国際ロータリー第2710地区 2026-27年度
公共イメージ委員会

委員長 **大谷 英治**
(宇部RC)

今回は「基本方針と公共イメージに関するアンケート結果」について報告しました。

地区および各クラブの現状を把握し、今後の情報発信と公共イメージ向上の方向性を整理することが目的で、

1. ホームページ運営 2. Web会議 3. ロータリーの友の活用 4. 電子媒体 5. 公共イメージ向上の取り組みについてききだしたところ、今回のアンケートから見えたのは、・ツールは整ってきている・しかし活用に差があるという現状です。

今後は「仕組み化」と「発信力強化」が鍵になることを共有しました。

後半は「知っていましたか？あなたは広報のプロなんです」というテーマで講師卓話を賜り、公共イメージの重要性を再認識する貴重な時間となりました。



会員増強の重要性を再認識

国際ロータリー第2710地区 2026-27年度
会員増強委員会

委員長 **小川 伸策**
(宇部RC)

今年度の基本方針である①会員増強、②女性会員の増加、③会員の退会防止、④衛星クラブなどを活用した新クラブの設立について、吉原久司カウンセラーより、戦略的オープン例会の実施の秘訣を交えながら、一つひとつ丁寧に講演いただき、改めて会員増強の重要性を認識しました。

また、事前に各クラブへお願いして持参いただいた「戦略的オープン例会10のヒント」以外の効果的と思われる施策や、自クラブの成功事例をもとにグループ協議を行いました。各クラブの実践例を共有することで、新たな会員増強の手法を学ぶ有意義な機会となりました。

今後は、今回寄せられた資料を取りまとめ、地区会員増強委員会として戦略的オープン例会を推奨するとともに、各クラブの会員増強活動の一助となれるよう微力ながら努めてまいります。



クラブリーダーシップセミナー報告



若手会員向けの経営塾の 開催と継続の大切さ

国際ロータリー第2710地区 2026-27年度
奉仕プロジェクト委員会

委員長 **高井 信明**
(宇部RC)

クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー分科会において各クラブから昨年度の事業実施状況と今年度の実施予定のアンケートの回答に基づいて奉仕プロジェクト委員会において選考をさせていただいた3部門から事例発表をしていただきました。

- ・社会奉仕部門「広島東RC 社会奉仕委員会の活動内容事例」
- ・職業奉仕部門「広島東RC 職業奉仕委員会の活動について」
- ・国際奉仕部門「広島東南RC 長い姉妹クラブとの交流を通じた国際奉仕と平和の祈り」

「子ども食堂の運営や水と環境というテーマにロータリーとして何が届けられるのか」、「若手会員向けの経営塾の開催」「パールハーバーRCとの長年にわたる交流」などそれぞれの部門でテーマを持たれることが活動を継続していくには大切であることがよくわかりました。今後とも奉仕活動へのご理解とご協力をお願いいたします。



青少年奉仕は 「未来への投資」

国際ロータリー第2710地区 2026-27年度
青少年奉仕委員会

委員長 **岡田 章**
(宇部RC)

青少年奉仕部門では、RYLA、ローターアクト、インターアクト、青少年交換について、テーブルごとに活発な意見交換を行いました。RYLAについては、平和RYLAとともに、新たなテーマである「防災RYLA」を実践型研修として取り組むことへの期待が寄せられました。

また、参加者からは、青少年奉仕は「未来への投資」であり、若者の主体性と行動力を育む機会が重要であるとの認識が共有されました。全体の課題としては、ロータリークラブ会員の青少年奉仕への理解をさらに深める必要性が挙げられました。

今後も各プログラムの魅力発信とクラブ間の情報共有を進め、「共に成長する仕組み」として青少年奉仕活動を推進してまいります。



地区補助金の申請が数多く 寄せられることを祈念

国際ロータリー第2710地区 2025-28年度
ロータリー財団委員会

委員長 **白石 民彦**
(防府RC)

日頃より、財団活動につきましてご理解とご支援を賜り、感謝申し上げます。

財団分科会では、次年度の財団運営における大きな変更点である「地区補助金に関する指針」の改定、および新たに追加された「環境分野」への理解を深めることを主眼といたしました。

また、時間枠の半分を割いて、対話型の「RLI方式」による研修を実施しました。一方通行の講義を排し、参加者同士の活発な意見交換を通じて実務に役立つ気付きを持ち帰っていただく試みは、昨年同様、大変好評で有意義な議論の場となりました。

この新たな指針と対話の成果を糧に、次年度は指針改定へのご理解を深めていただき、環境分野をはじめとする地域貢献活動において、各クラブから地区補助金の申請が数多く寄せられることを祈念しております。



米山奨学金制度の目的や 制度の独自性を確認

国際ロータリー第2710地区 2024-27年度
米山記念奨学会委員会

委員長 **廣田 昭**
(広島南RC)

地区内60名弱の次年度クラブ米山委員長の皆さまにお集まりいただき、奨学会制作の動画（15分程度）視聴や、米山記念奨学生 ホアン ウィ チョン（山口県立大学）さんとカウンセラーの長沼幸忠さん（防府南RC）の体験報告を通じて、当奨学金制度の目的や当制度の独自性を確認しました。2026学年度の当地区は、世話クラブとして米山奨学生を受け入れているクラブ（25クラブ）と、受け入れていないクラブ（46クラブ）に大別されますが、地区目標平均寄付額である「16,000円/人」の達成に向けて、各クラブのロータリアンの皆さまに米山奨学事業への理解と協力をお願いしました。合わせて、米山学友会（奨学金の支給を終了した米山奨学生は学友会の会員となります）の説明も行い、学友会との連携の重要性も確認しました。



ロータリーの友 オリエンテーション報告

国際ロータリー第2710地区 2026-27年度 雑誌「ロータリーの友」

委員長 金子 法子(宇部RC)

2026年3月19日(木)、「ロータリーの友」地区代表委員のオリエンテーションが、東京ビジョンセンター浜松町会議室で開催されました。私は、仕事で現地参加はできなかったため、後日「オンラインで拝聴させて」いただきました。まず驚いたことは当日の膨大な資料とともに、現地で参加できなかった委員のために、すべての内容の音声録音も添付してあったことです。おかげさまで、委員の皆様のお顔を拝見できなかったことは残念ではありましたが、すべての内容が臨場感をもって理解でき、編集部の皆様の熱意を感じました。

先ず、ロータリーの友の役員の紹介、中川次期委員長からの委員会の方針の説明があり、編集部より野崎編集長のご挨拶がありました。その後行われたオリエンテーションでは、地区代表委員の役割、レポートの書き方、アーカイブ・電子

版について、広告、編集部からのお願いについて各理事、編集部より、レクチャーがありました。

「ロータリーの友」はRIの機関誌として果たす役割は大きく、各ロータリークラブが情報を共有し、地域社会においてのニーズや活動を知ることによって我々ロータリアンひとりひとりが自覚と誇りをもって活動する礎となるものです。そして我々地区委員は、「ロータリーの友」を熟読、理解してガバナーの意向に即した建設的な意見を発する使命があることを肝に銘じました。

今年度のガバナーは、我が宇部ロータリークラブの脇さんが選出されていることもあり、クラブの名に恥じぬよう、これから1年間、「ロータリーの友」を通してたくさんのことを学び、絆を結んでいきたいと思えます。皆様、ご指導、ご協力のほどをどうぞよろしくお願いいたします。



ロータリー財団 寄付のお願い

国際ロータリー第2710地区 2025-28年度 ロータリー財団委員会

委員長 白石 民彦(防府RC)



財団への寄付は、「叶えたい未来を共に実現していくこと」につながります。

■2026-27年度 地区ロータリー財団寄付目標

年次基金 150ドル以上／1名あたり
恒久基金 ベネファクター1名以上／クラブ、
または1,000ドル以上／クラブ
ポリオプラス 30ドル以上／1名あたり
年次基金への皆様からの寄付の半分は、3年後に「地区補助金」や「グローバル補助金」として、私たちの地区に戻ってまいります。

財団への寄付は、自分たちの手で地域社会や国際社会の課題を解決するための「未来への投資」となります。

■ポール・ハリス・ソサエティ (PHS) に入会しませんか

PHSとは、毎年1,000ドル以上を年次基金、ポリオプラス基金、または財団が承認した補助金のいずれかに寄付してくださるロータリー会員およびロータリー財団支援者を認証する制度です。PHSに関する情報は、以下のURLをご参照ください。

<https://www.rotary.org/ja/about-rotary/history/paul-harris-society>

■ロータリーカードを利用して、ポリオプラスに寄付(利用額の0.3%)

してみませんか

オリコカード <https://www.orico.co.jp/merchant/rotary/>

ダイナースクラブ https://www.diners.co.jp/ja/entry_form/lp/rotary/index.html

皆様のご協力をお願いいたします。

(ご参考)

ロータリー財団への寄付は、所得税や法人税、一部の自治体における住民税などの優遇措置(寄付金控除)を受けることができます。

●個人の寄付に対する優遇措置

1. 所得控除

寄付金から一定の基準額を差し引いた金額を、その年の「総所得金額」から控除する方法です。

高額納税者など、所得税率が高い方に有利となる場合があります。

2. 税額控除

寄付金額をベースに計算した控除額を、算出した「所得税額」から直接差し引く方法です。

多くの場合、所得控除より減税効果が大きくなります。ただし、控除額は所得税額の25%が上限。

2026-2027 ROTARY INTERNATIONAL District 2710
Governor's Monthly Letter



国際ロータリー第2710地区 —2026-27年度新会員紹介—



秋成 宇多子
下関中央RC
2026年6月12日
味噌醤油醸造業



高木 俊輔
宇部RC
2026年6月4日
生命保険



滝本 英治
宇部RC
2026年6月4日
商業銀行



星山 晃男
防府南RC
2026年7月2日
再生原料等卸売業



結束 直樹
山口RC
2026年6月3日
証券業



杉山 裕子
山口南RC
2026年6月4日
人材育成



岩淵 義徳
広島安佐RC
2026年6月4日
建設業



石田 清隆
広島東RC
2026年6月3日
内科医



梅中 宣裕
広島西南RC
2026年4月7日
SNSマーケティング



伊東 浩弥
広島西RC
2026年6月11日
土木建設業



蔵田 亮
東広島RC
2026年6月2日
スーパーマーケット



島崎 康隆
呉東RC
2026年6月10日
商業銀行



濱下 貴洋
呉東RC
2026年6月24日
船舶用品卸業



渡邊 浩一
呉東RC
2026年6月24日
機械器具販売



竹本 竜平
広島新世代RC
2026年6月1日
保険(INSURANCE)



門田 治己
福山RC
2026年6月15日
和菓子販売

謹んで哀悼の意を表します。



尾道RC
故 麻生 章雄 殿 2026年4月1日 ご逝去(享年79歳)
仏教
ロータリー歴
2015-16年度 クラブ会長
マルチプル・ポールハリスフェロー (PHF+2)
米山功労者

国際ロータリー第2710地区 2025-26年度 会員増減・出席率(2026年度6月)

グループ	クラブ名	平均 出席率	会員数				
			年度初 7/1	当月		本年度	
				末日	内女性	入会	退会
1	長門	86.41	25	25	3	2	2
	下関	73.12	43	43	2	5	5
	下関中央	70.45	38	43	8	6	
	下関東	68.67	65	65	6	4	4
	下関北	74.58	58	56	4	2	4
	下関西	80.00	33	29	0	1	5
	計	75.54	262	261	23	20	21
2	萩	78.03	42	39	3	2	5
	萩東	86.68	25	23	1	0	2
	美祿	73.91	18	22	1	4	0
	小野田	81.06	31	40	5	12	3
	宇部	95.76	38	36	3	6	8
	宇部東	72.32	9	8	1	0	1
	宇部西	90.45	49	48	6	2	3
	計	82.60	212	216	20	26	22
3	防府	94.30	57	59	3	5	3
	防府北	85.24	22	19	2	1	4
	防府南	91.84	44	44	9	2	2
	山口	79.27	44	46	5	7	5
	山口県央	86.50	24	23	2	5	6
	山口南	94.53	42	41	8	2	3
	計	88.61	233	232	29	22	23
4	光	78.17	52	49	4	2	5
	周南西	87.27	57	61	6	8	4
	徳山	99.58	40	38	2	6	8
	徳山セントラル	79.42	20	20	3	2	2
	徳山東	85.72	42	42	1	3	3
	計	86.03	211	210	16	21	22

グループ	クラブ名	平均 出席率	会 員 数				
			年度初 7/1	当 月		本 年 度	
				末 日	内女性	入 会	退 会
5	岩 国	79.12	66	67	1	6	5
	岩国中央	84.79	38	36	6	1	3
	岩国西	85.16	64	63	6	2	3
	柳井	91.27	25	24	1	1	2
	柳井西	98.69	26	27	6	2	1
	計	87.81	219	217	20	12	14
6	広島	99.40	123	115	2	14	22
	広島安芸	99.84	33	34	5	5	4
	広島安佐	82.74	13	19	3	8	2
	広島東	96.06	108	116	14	20	12
	広島北	99.95	102	108	0	7	1
	広島陵北	95.78	44	48	4	7	3
	大竹	89.46	24	24	0	4	4
	計	94.75	447	464	28	65	48
7	広島中央	99.92	62	67	5	8	3
	広島廿日市	86.80	24	21	2	1	4
	広島城南	100.00	40	38	3	1	3
	広島南	100.00	86	83	0	5	8
	広島東南	100.00	84	84	13	13	13
	広島西南	99.41	77	77	5	6	6
	広島西	100.00	92	91	7	3	4
	計	98.02	465	461	35	37	41
8	江田島	98.98	17	16	0	1	2
	東広島	90.23	23	21	2	3	5
	東広島21	86.74	21	21	3	2	2
	呉	87.82	71	68	7	3	6
	呉東	77.80	34	35	3	4	3
	呉南	92.76	43	43	1	2	2
	西条	99.30	44	44	1	5	5
	広島新世代	89.54	0	21	3	23	2
	計	90.40	253	269	20	43	27

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初7/1	当月		本年度	
				末日	内女性	入会	退会
9	広島空港	82.08	28	27	4	1	2
	因島	95.95	14	13	0	4	5
	三原	92.11	49	51	1	4	2
	尾道	74.13	77	75	2	2	4
	尾道東	86.82	47	44	7	3	6
	計	86.22	215	210	14	14	19
10	府中	85.22	14	13	3	2	3
	福山	95.85	85	85	3	10	10
	福山東	77.18	32	28	1	5	9
	福山丸之内	88.61	22	22	1	0	0
	鞆の裏	71.23	15	0	0	0	15
	福山REC2710※	100.00	7	7	1	0	0
	計	86.35	175	155	9	17	37
11	福山赤坂	85.15	52	50	4	1	3
	福山北	92.05	32	27	2	0	5
	福山南	71.65	56	60	5	8	4
	福山西	84.72	40	34	3	2	8
	松永	92.56	54	53	8	2	3
	計	85.23	234	224	22	13	23
12	吉舎	93.44	9	9	0	0	0
	三次	81.78	40	40	1	3	3
	三次中央	93.30	33	31	5	1	3
	庄原	92.41	26	26	2	1	1
	東城	92.44	14	12	0	0	2
	計	89.76	122	118	8	5	9
第2710地区計		87.11	3048	3037	244	295	306

※正式名称「福山ロータリーEクラブ2710」

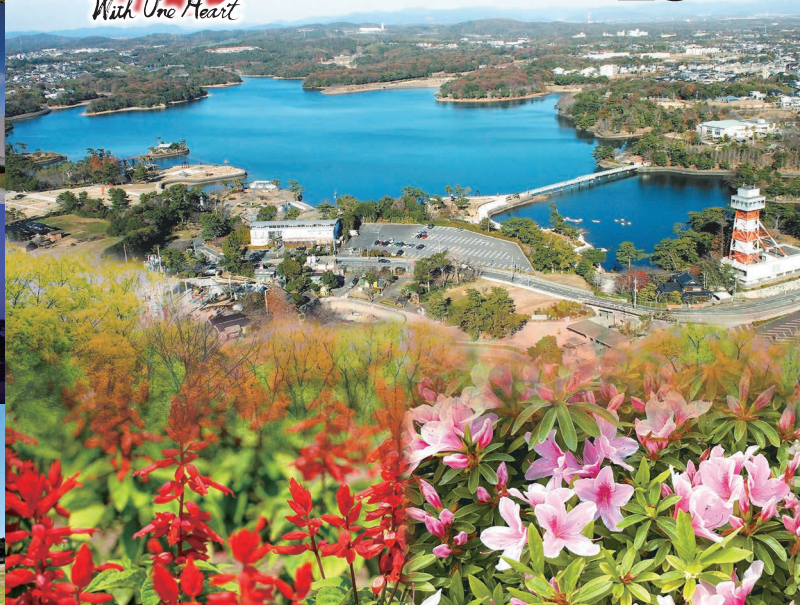
2026-27年度 国際ロータリー第2710地区

Rotary
District 2710

地区大会 in 宇部



2026年 10月23日金
24日土
25日日



2026-27年度 国際ロータリー第2710地区
地区大会 大会事務局

〒755-0042
宇部市松島町9-6
(株)オータニ2F

TEL 0836-39-0511
✉ 2710info@ube-rc.jp

地区大会 前日

10月23日 金

■ 宇部72カントリークラブ・阿知須コース
「記念ゴルフ大会」

地区大会 1日目

10月24日 土

■ 国際ホテル宇部
| ● 大会委員会 ● RI会長代理歓迎晩餐会
■ 宇部市文化会館
| ● 会長・幹事会 ● 基調講演:三浦 房紀氏

地区大会 2日目

10月25日 日

■ 大会/宇部市渡辺翁記念会館

● 本会議
● 記念講演 元バドミントン日本代表
小椋 久美子氏



【プロフィール】
三重県出身、8歳の時、姉の影響を受けバドミントンを始める。2001年の全国高校選抜でシングルス準優勝を果たす。三洋電機入社後の2002年には全日本総合バドミントン選手権シングルスで優勝。その後、ダブルスプレーヤーに転向し、北京オリンピックで5位入賞、全日本総合バドミントン選手権では5連覇を達成。2010年1月に現役を引退。現在は子供たちへの指導を中心にバドミントンを通じてスポーツの楽しさを伝える活動を行っている。

■ 大懇親会/宇部ゲートタワー (旧宇部興産ビル)



国際ロータリー第2710地区
2026-27年度 ガバナー

わき かずや
脇 和也

ホストクラブ 宇部ロータリークラブ
コ・ホストクラブ 宇部西ロータリークラブ
宇部東ロータリークラブ

Rotary
District 2710

国際ロータリー第2710地区 事務局 〒732-0822 広島市南区松原町 1-5 ホテルグランヴィア広島 6F
TEL:082-506-0055 FAX:082-263-2323 E-mail:info@ri2710.com URL:http://ri2710.com/